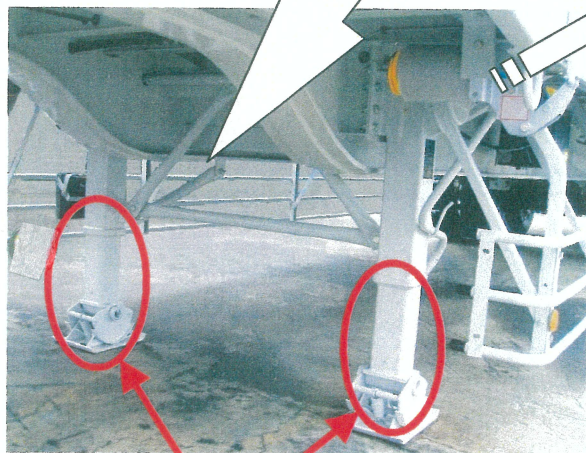
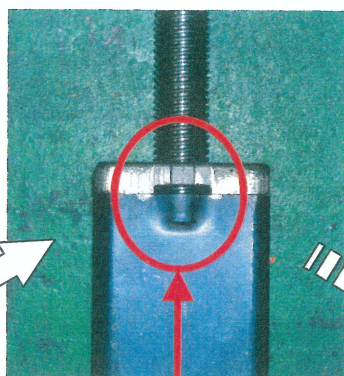


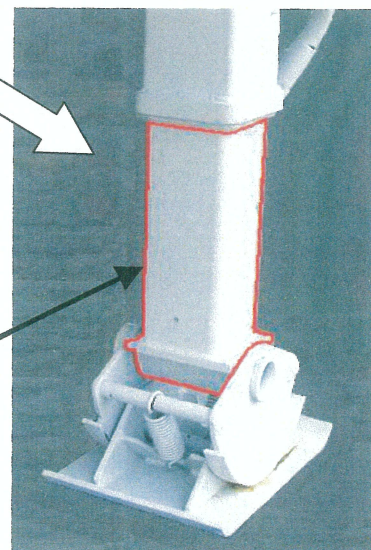
改善箇所説明図



補助脚



不具合発生箇所



内筒

補助脚を上下するためのシャフトに 接続するための部品と内筒との接合部において、加工のための治具が不適切なため、当該内筒が十分かしめ固定されていないものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該かしめ部にガタつきを生じ、最悪の場合、内筒が傾き、補助脚を上下することができなくなる。

【改善措置の内容】

全車両、補助脚の内筒を良品に交換する。

□ は交換部品を示す。交換した補助脚には、製造番号に“Z”の刻印を追加する。
識別：改善実施済車には、車枠の車台番号付近にNo.3002のステッカーを貼付けする。